



暮らしの情報

山火事予防運動月間 3月1日～31日
なくすな緑・なくそう山火事

- これから入山する機会が増えます。
 恐ろしい山火事を防止するため、次のことにご協力ください。
- 一、たばこの吸いがらは完全に消しましょう。
 - 二、車の窓からのたばこの吸いがらの投げ捨ては、絶対にやめましょう。
 - 三、たき火の後始末は完全にし、残火のないよう皆で注意しましょう。
 - 四、子供の火遊びには皆で注意し、絶対やめさせましょう。
 - 五、火入れをするときは、必ず町長の許可を受けましょう。

春の火災予防運動 2月28日～3月13日 火災原因のトップは、たき火や火入れ

昨年、長門地区管内において、三五行の火災が発生しましたが、原因の主なものを見ると、たき火・火入れの不始末によるものが一二件、次いでたばこの投げ捨て・不始末によるものが五件発生しております。

建物火災では、天ぷら鍋のかけ忘れが四件発生しており、火災の多くは、ちょっとした不注意いわゆる「うっかり火災」です。お互いに火の取り扱いには十分注意し、次のこ

- とに心がけましょう。
- 火を取り扱っている時は、絶対にその場から離れない。
 - 電話や来客などの応対をする時は、必ずガスこんろの火を消す。
 - 風呂に水が入っているか確認してから火をつける。
 - アイロン、ヘアドライヤーなどの使用後は、必ずスイッチを切りコードをコンセントから抜いておく。
 - タバコは、クズかごなどに捨てない。



町営住宅入居者募集

- △団地名・募集戸数・家賃▽
- ◎河原浦団地
- (第一種住宅)
- 一戸 一七、〇〇〇円
- ◎人丸第三団地
- (第一種住宅)
- 一戸 九、〇〇〇円
- △入居予定日▽
- 四月一日(水)
- △申し込み期限▽
- 三月二〇日(金)
- △申し込み手続▽
- 入居申込書に、昭和六二年三月二〇日現在の所得証明及び、昭和六一年分の源泉徴収票を添付して申し込んでください。
- △申し込み先・問い合わせ先▽
- 役場建設課管理係

サバイバル入門 野外生活の知恵 親子で挑戦

生活技術を身につける



人間が生きていくために必要な技術を、毎日の生活の中で身につけよう。

例えば、刃物に慣れるために小刀を使って鉛筆を削ったり、ノコギリで工作してみることだ。ほかにも、マッチのすり方やヒモの結び方、果物の皮のむき方など、おぼえておきたいことはたくさんある。

炊事や洗濯も自分一人のできるようになっておこう。

毎日のトレーニングで 生きる力を

いろいろなことに関心を持つ



いろいろなことに関心を持とう。「なぜだろう」「もっといい方法はないか」と考えることは、生きる力をつける大切なトレーニングだ。

そのほか、サバイバルの基礎として、次の二つの習慣を身につけよう。

- ▶ 天気を気にする
 毎日、空の状態を眺めて、天気の変化に敏感になろう。
- ▶ 方角を気にする
 いま自分はどこを歩いているのか、いつでも頭の中に地図を描けるようなトレーニングをしよう。

